

共通科目:自然系 | 武蔵野台地の自然史

科目区分		2010年05月29日(土) 第1時限		10:00 ~ 11:25		
共通科目:自然系		2010年05月29日(土) 第2時限		11:40 ~ 13:05		
科目コード		2010年05月29日(土) 第3時限	実 施 時 間	14:10 ~ 15:35		
2275627	日 程	2010年05月29日(土) 第4時限		15:50 ~ 17:15		
開設学習センター		2010年05月30日(日) 第1時限		10:00 ~ 11:25		
東京世田谷学習センター		2010年05月30日(日) 第2時限		11:40 ~ 13:05		
科目名		2010年05月30日(日) 第3時限		14:10 ~ 15:35		
武蔵野台地の自然史		2010年05月30日(日) 第4時限		15:50 ~ 17:15		
担当講師		授業概要				
		<p>【シラバス】 世界的な大都市として日々変貌を続ける東京だが、注意して観察すれば、小さな湧き水や公園の林、坂道や小川といった見慣れた風景の中に、本来の自然の姿をいまでも垣間見ることができる。武蔵野台地の自然のなりたちを、地形や地質、湧水の観察から読みとり、また湿地や雑木林の植物から、本来の武蔵野台地の動植物相、生態系を読みとり、わたしたちにとって真に住みよい環境とはどのようなものか、考える材料としたい。</p> <p>【授業テーマ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 武蔵野台地のなりたち(講義)</li> <li>2. 武蔵野の生物相(講義)</li> <li>3. 武蔵野台地の断面-等々力溪谷</li> <li>4. 武蔵野台地をつくったもの-多摩川</li> <li>5. 府中崖線と立川断層</li> <li>6. 国分寺崖線と湧水</li> <li>7. 深大寺と湿性植物</li> <li>8. 武蔵野の原風景を探る</li> </ol> <p>【学生へのメッセージ】 本講義では、実際に野外に出て、地形や地質、植生や湧水などの観察を行う。専門知識は必要ではないが、各自で図鑑や参考書を利用して、観察事項に対する理解を深めて欲しい。安全な野外観察を行うため、服装や靴の準備はもちろん、体調の維持に注意すること。</p> <p>【受講者が当日用意するもの】 動きやすい服装、歩きやすい靴。雨具、筆記用具。移動の公共交通費用(1000円程度)</p>				
		成績評価の方法				
	成績評価は授業への出席状況を重視して行います。					

萩谷 宏

(東京都市大学 准教授)

倉田 薫子

(東京都市大学 専任講師)

クラス	教科書
N	授業当日にプリントを配付する
定員	参考書
20名	・東京の自然史(第二版)(貝塚 爽平/紀伊国屋新書/ ¥1,733/ISBN=978-4314002493)
その他(特記事項)	
<p>この授業は、【等々力溪谷・多摩川(5月29日(土)3,4時限)、府中・立川(5月30日(日))】で行います。</p> <p>「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず学習センターにて加入してください。</p>	